

改定 2014. 5. 28

改定 2016. 6. 15

改定 2019. 4. 17

1. 【投稿資格】

本誌は、神奈川大学教員及び卒業生の教育学・心理学に関する原稿の発表にあてる。ただし、執筆依頼原稿についてはこの限りではない。

2. 【論集の区分と掲載区分】

本誌は、論文、研究ノート、共同研究、指導法・実践報告、資料の5区分とする。  
各原稿の掲載区分については、執筆者の希望を尊重しつつも、編集委員会が調整の上最終的に決定する。

3. 【投稿原稿の書式】

原稿は、ワードを使用して作成する。  
A4サイズ、1ページ40字×30行の設定。

4. 【英文表題】

原稿の表題には、英文表題も付ける。  
英文表題を編集委員会に一任する場合は、入稿時にその旨を伝える。

5. 【英文入力について】

英文原稿は、ダブル・スペースで入力する。

6. 【図や表について】

図・表は別途作成し、通し番号（図1, 2…, 表1, 2…）を付け、本文中に挿入箇所を明示する。

7. 【抜刷り】

抜刷りは、原稿1編に付50部までを無料とし、それを超える部数については実費負担とする。

8. 【投稿原稿の送付先】

原稿は、メールの添付ファイルにより、所属キャンパスの支援室へ送る。  
また、確認のため、プリントアウトした原稿も別途提出。

---

---

## 編 集 規 定

---

---

改定 2012. 4. 1

改定 2019. 4. 17

1. 本誌は、神奈川大学教職課程の機関誌であって1年に2号発行する。ただし、投稿希望者が少数である場合は、編集委員会において1号のみの発行とすることを決定する。
  2. 本誌は、神奈川大学教員及び卒業生の教育学・心理学に関する論稿の発表にあてる。ただし、執筆依頼論稿についてはこの限りではない。
  3. 論稿は、論文、研究ノート、共同研究、指導法・実践報告、資料に分ける。
  4. 論稿は、未公刊のものに限られ、所定の執筆要項に準拠して作成されていなければならない。
  5. 編集委員会が、すべての論稿の掲載を決定する。
  6. 掲載論稿の無断複製・無断転載を禁じる。  
ただし、編集委員会が教職課程あるいは神奈川大学のために寄与すると判断する場合は、著者の了解を経ずに、パンフレット等へ掲載することができる。
  7. 掲載論稿は『論集』として印刷された後、国立情報学研究所によりデータベース化される。  
著作権に関しては著者に帰属する。  
翻訳・挿絵等について原著者の著作権、あるいは写真等の画像について著作権・肖像権等の問題が発生する可能性のあるものについては予め対処の上、投稿する。
  8. 本誌の編集に関する連絡及び通信は、神奈川大学教職課程支援室（横浜キャンパス）で行う。
- 
-

---

---

#### 執筆者紹介（掲載順）

---

---

鈴木英夫	神奈川大学法学部 特任教授
池田幸也	茨城キリスト教大学 兼任講師
倉岡正高	神奈川大学 非常勤講師
山内俊久	創価大学教育学部 准教授
関口昌秀	神奈川大学経営学部 教授
安藤秀朗	中央大学 プロジェクト・コーディネーター
今井聖	立教大学大学院文学研究科教育学専攻 博士課程後期課程
伊藤真人	神奈川県教育委員会高校教育課
後藤博史	神奈川大学 非常勤講師
関水しのぶ	神奈川大学 非常勤講師
中村眞一	神奈川大学 非常勤講師
小藤俊樹	鎌倉女子大学家政学部 教授（神奈川大学法学研究所 客員研究員）
山田雅之	星槎大学大学院教育実践研究科 准教授
堀俊	神奈川県立大和南高等学校 教諭
西嘉之	横浜市中立中学校 元校長
石井悦夫	神奈川大学 非常勤講師
久保野雅史	神奈川大学外国語学部 教授

---

---

---

---

編 集 委 員

---

---

大 西 勝 也  
荻 野 佳代子  
近 藤 昭 一  
齊 藤 ゆ か  
鈴 木 そよ子  
鈴 木 英 夫  
関 口 昌 秀  
古 屋 喜美代  
間 山 広 朗  
望 月 耕 太

---

神奈川大学 心理・教育研究論集

第 47 号

2020 年 3 月 6 日

発 行 神奈川大学教職課程研究室

〒 221-8686 横浜市神奈川区六角橋三丁目 27 番 1 号

電話 045 (481) 5661 内線 2049・4238

印刷所 株式会社 江森印刷所

〒 221-0014 横浜市神奈川区入江 1 丁目 34 番 25 号

電話 045 (421) 2297

---